

学内報 知の柱

Pillar of Wisdom

第16号

太成学院大学 www.tgu.ac.jp

〒587-8555 大阪府堺市美原町平尾 電話 072-362-3731/FAX 072-362-0598 監修:学校法人 天満学園 学園企画室



大阪府教育委員会による面接

学生による訪問支援要員 「ハートフレンド」に25名が応募

大阪府教育委員会

大阪府教育委員会では、不登校児童生徒に登校を働きかける訪問支援要員として学生ボランティアを募集・登録し、児童生徒への登校働きかけを行う「ハートフレンド」として派遣する事業を昨年より実施している。

実施に際し、府教委より人間学部の高井範子助教に協力要請があり、本学より10名が採用され、うち5名が中学校に派遣され、「ハートフレンド」として活躍した。

本年度の採用面接が、5月13日(金)、本学で実施された。「ハートフレンド」制度に対する理解が深まったためか、1年次生を中心に25名が応募し、大阪府教育委員会による面接を受けた。今後の活躍が期待される。

SAC (スチューデント・アシスタント) 制度スタート



情報リテラシー教育委員会

コンピュータの操作を指導する先輩
情報リテラシー教育委員会

委員長	春田 利雄 教授	助教授	春田利雄教授
委員	千鶴利生 教授	教授	テラシーのハラスキを春夏期中は正する
委員	千孝 弥明 教授	教授	施策として、情報実習授業で上級生のア
委員	田上谷原 本木 教授	教授	シスター制を導入して活動を開始した
委員	糸尾恵 竹寺 八山 吉川	教授	
委員	森野 伸夫 大西 佐知	入試課長	
事務		主任	

先輩学生が指導をサポート 情報処理演習・ソフトウェアリテラシー基礎で 新入学生に「わかりやすい」と大好評

この制度は、学校法人天満学園の70周年記念事業の一環として実現したもの。3年次生以上の在学生より募集をし、学内での入選の結果、5名のSAC(Student Assistant)が決定した。5名のSACが、新入学生の初歩的な質問・疑問に個別に対応することで授業の中断滞りが解消され、新入学生も疑問を解消してすぐに授業に復帰できる。コンピュータ操作の悩みの解消を目指す5名のSACは、2、3名でチームを編成して、昼休み(12時30分~13時30分)は単独で、またソフトウェアリテラシー基礎・情報処理演習Iの授業では先生の補助として新入学生への対応を実施する。

実際に指導を受けた新入学生からは「親切に教えてくれるのでよく理解できる」今までコンピュータ操作は手だったが、SACの先輩に指導を受けたため自信がついた」との声が聞かれ、順調にスタートした。

地域文化の体験学習 舞妓姿にわくわくドキドキ

人間学部



石原研究室 人間学部 石原士教授では、去る5月21日(土)、舞妓体験学習を京都で開催した。例年大好評のため、あつという間に定員の10名に達し、参加できない学生もかなりあった。日本髪を結いだらりの帯をしめ、おこぼをはいた舞妓が歩く姿は、女性なら一度は体験してみたいと誰もが思うらしい。石原研究室では、毎年この夢を実現させるため舞妓体験学習を実施している。

舞妓姿で清水寺を参拝する途中、観光客や修学旅行生に記念撮影を依頼され、本物の舞妓になったようで、全員満足感に浸っていた。



清水寺前で勢ぞろい

陸上部の活躍

フィールドの部(2部)で初優勝 関西陸上競技対抗選手権大会

第82回関西陸上競技対抗選手権大会は5月19日(木)~22日(日)、長居陸上競技場で開催された。本学陸上部は、各種目で健闘し、2部のフィールドの部で優勝、総合成績でも4位で、日頃の練習の成果を発揮した。

総合経営学部4年次生の田村元弘君は、110メートルハードルで14秒46で4年連続優勝し、6月1日より国立競技場で開催された世界選手権代表選考会を兼ねた日本選手権の出場権を獲得した。また、人間学部3年次生太田洋五君がハナマー投げで54.7mの大会新記録で優勝した。



優勝を喜び合う部員たち

高校生(修学旅行)から一緒にパチリ



参加者からのひとこと

心理学科1年次生 井ノ上良子さん
初めての体験で、とてもドキドキして楽しかった。

心理学科1年次生 山下佳織さん
観光客や修学旅行生と記念撮影したり、めっちゃ楽しかった。

心理学科1年次生 村上友香さん
観光客や修学旅行生が、本物の舞妓だと思いでんて写真撮影を頼みに来ました。

心理学科1年次生 井上まどかさん
念願だった蝶と華が描かれた着物を身に着けることが出来ました。

心理学科2年次生 鈴木妙帆さん
かつらが重い上に、底の高いおこぼのため、坂道や石段の上がり下りに苦労しました。

平成17年度教育後援会定期総会 事業計画・予算を承認

大学の現状を説明する
足立理事長・学長



保護者とアドバイザー
との個別懇談会



教育懇談会を同時開催

大成学院大学教育後援会(会長小谷和夫)の平成17年度定期総会が、5月28日(土)本館3階多目的教室で開催された。まず、足立理事長・学長より本学の近況報告を兼ねて挨拶があり、会の規約に基づき議題の審議が行われた。総会終了後、保護者と各クラスのアドバイザーとの教育懇談会が行われた。最初に、小谷会長より平成16年度事業報告及び決算報告、山口会計監査より会計監査報告が行われ、原案通り承認された(下表参照)。次に平成17年度の役員選出が行われ、別表の通り選出された。留任となった小谷会長より平成17年度の事業計画案及び予算案の説明があり、

平成17年度教育後援会役員名簿

平成17年5月28日

役職	役員氏名
会長	小谷 和夫
副会長	至田 精一
会計	西脇 正幸
会計監査	有山 京子
庶務	植村 尚子
役員	南 玲子
	松尾 昌子
	渡邊 文子
	炭谷 和代
	津田 哲嗣
	山森 恭子

(敬称略)

平成16年度 大成学院大学教育後援会決算報告

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

収入の部		決算	
科目	当初予算	決算	(単位:円)
前年度繰越額	3,098,423	3,098,423	
会費	7,416,000	7,236,000	
受取利息	140	48	
合計	10,514,563	10,334,471	
支出の部		決算	
科目	当初予算	決算	(単位:円)
本部運営費	1,070,000	272,531	
(会議費)	500,000	25,421	
(事務用品費)	140,000	0	
(通信運搬費)	200,000	97,110	
(印刷製本費)	30,000	0	
(慶弔費)	200,000	150,000	
学生福祉費	1,214,100	777,250	
(養護費)	200,000	228,300	
(看護費)	614,100	548,950	
(奨学資金費)	500,000	0	
教育奨励費	5,914,000	4,890,882	
(支援費)	500,000	0	
(学芸奨励費)	5,014,000	4,804,667	
(消耗品費)	200,000	86,215	
(保健費)	200,000	0	
環境整備費	500,000	311,850	
(補修・整備費)	0	0	
地域社会活動費	300,000	429,035	
奨学資金積立金	500,000	500,000	
周年記念事業積立金	500,000	500,000	
予備費	120,000	0	
次年度繰越金	296,463	2,652,923	
合計	10,514,563	10,334,471	

平成17年度 就職活動支援プログラム(進路ガイダンス)

年	実施月日	項目	対象年次			
			1年次	2年次	3年次	4年次
平成17年	4月 22(金)	就活第一線セミナー1				(総)
	20(金)	就活オリエンテーション				
	5月 23(月)~25(水)	就活オリエンテーション				(総)
	27(金)	就活第一線セミナー2	(人)	(人)	(人)	
	10(金)	就活第一線セミナー3				
	6月 24(金)	就活第一線セミナー4				
	1(金)	就活第一線セミナー5			(人)	
	7月 8(金)	必勝!内定獲得セミナー1				
	15(金)	就活オリエンテーション				
	9月 30(金)	就活オリエンテーション				
	7(金)	必勝!内定獲得セミナー2				
	10月 21(金)	必勝!内定獲得セミナー3				
平成18年	11月 11(金)	必勝!内定獲得セミナー4				
	25(金)	就活オリエンテーション				
	12月 2(金)	就活オリエンテーション				
	9(金)	就活オリエンテーション				
	1月 中旬	就活オリエンテーション				
	20(金)	必勝!内定獲得セミナー5				
	15(水)	必勝!内定獲得セミナー6				
	2月 17(金)	必勝!内定獲得セミナー7				
	17(金)	必勝!内定獲得セミナー8				
	3月 1(水)	必勝!内定獲得セミナー10				
	必勝!内定獲得セミナー11					
	3(金)	必勝!内定獲得セミナー12				
必勝!内定獲得セミナー13						
初旬	就職オリエンテーション				(総)	

予定行事は学内行事などの都合で変更される場合もあります。

従来の就職グループは、3年次以上の学生の就職活動のサポートが中心であったが、今後は全学生を対象に就職活動を含めたキャリアサポートに取り組み、就職率100%を目指して成果が期待されている。

4月1日付にて、キャリアサポートセンターが新設された。従来、学生課に所属していた就職グループを独立組織とし、全学生のキ

ャリアサポートを目的としたもの。新卒者の就職状況については、最近やや明るさが見えてきたとはいえ、依然として厳し

この課題解決のためには、低年次からのキャリア形成が不可欠である。本学では、1年次から、社会人意識、職業人意識を醸成する

就職活動に全力サポートを

1年次からキャリア形成教育に期待

い状況が続いている。景気低迷の長期化が企業の採用意欲を冷やし、少数精鋭・厳選採用による戦力確保の方針が厳然と進められている。新卒者採用に閉じて、専門職として必要な知識・技術と、プログラムの仕事に対する意識、加えて、即戦力であることが求められる。

2005年度(平成17年度)エクステンション特別プログラム受講者数一覧

平成17年5月31日現在

プログラム名	1年次		2年次		3年次		4年次		合計
	人間学部	総合学部	人間学部	総合学部	人間学部	総合学部	人間学部	総合学部	
日商簿記検定3級	2	6	0	4	2	4	0	0	18
販売士3・2級	3	0	7	1	1	1	0	0	13
マイクロソフトオフィススペシャリストWORD	15	3	11	6	1	17	0	0	53
マイクロソフトオフィススペシャリストEXCEL	12	3	4	4	1	14	0	0	38
福祉環境コーディネーター3級	4	1	9	1	3	6	0	0	24
福祉環境コーディネーター2級	3	0	8	1	1	0	0	0	13
TOEIC350	4	0	1	0	0	0	0	0	5
色彩3級	10	1	5	0	1	0	0	0	17
色彩2級	5	0	6	1	1	0	0	0	13
公務員入門	4	1	2	0	7	1	1	1	16
公務員基礎	1	1	1	0	3	1	0	0	7
合計	63	16	54	18	21	44	1	1	217

11種の資格取得に217人がチャレンジ。エクステンションセンターでは、平成17年度、11のプログラムの開講を予定しており、申込状況は別表の通り。昨年比約20%増加しており、資格取得への意欲が感じられる。今期より、公務員教養講座を新たに導入する。なお、公務員教養入門編、販売士3級、福祉環境コーディネーター3級の講座は5月に開講している。

エクステンションセンター

平成16年度学校法人天満学園 大成学院大学消費収支計算書

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

科目	総額(千円)	対帰属収入割合
学生生徒等納付金	711,080	80.7%
手数料	13,609	1.5%
寄付金	5,216	0.6%
補助金	119,111	13.5%
資産運用収入	842	0.1%
事業収入	17,330	2.0%
雑収入	13,881	1.6%
帰属収入合計(A)	881,069	100.0%
基本金組入額合計	104,356	11.8%
消費収入の部合計(B)	776,713	88.2%
人件費	530,765	60.2%
教育研究経費	328,135	37.2%
管理経費	148,196	16.8%
借入金等利息	3,285	0.4%
資産処分差額	2,478	0.3%
徴収不可金額	8,200	0.9%
消費支出の部合計(C)	1,021,059	115.9%
帰属収入超過(A)(C)	139,990	15.9%
消費収支差額(B)(C)	244,346	27.7%

大学紀要第7巻を発売

ISSN1349-0066

大成学院大学紀要

第7巻(通号24号) 2005年3月

目次

(論文)

認知科学の発展と教育	金野 尚 1
近代英国イギリスにおける論文・書評・劇評	近藤 正樹 13
「第一・第二」の書評論文(1600年)をめぐって	一橋 隆 21
聖書学と神学教育の発展について	中村 隆 29
「第一・第二」の書評論文(1600年)をめぐって	中村 隆 39
「第一・第二」の書評論文(1600年)をめぐって	中村 隆 49

(調査報告)

大成学院大学学生と大成学院大学教員による学生生活の調査報告	中村 隆 55
大成学院大学の消費収支計算書について	中村 隆 61
大成学院大学の消費収支計算書について	中村 隆 71
大成学院大学の消費収支計算書について	中村 隆 81

大成学院大学

心理学実験室 紹介

オープンキャンパスで公開展示！

多彩な心理学実験機器

人間学部心理学科

大成学院大学の西館2階には心理学の実験装置が設備されている心理学実験室がある。人間学部心理学科の鈴木公洋先生に、実験室にあるいくつかの装置の中から代表的なものを紹介していただいた。

①電子瞳孔計り用スコータ C7364A 浜松トニックス



①

瞳孔の大きさ(瞳孔径)は、眼に入ってきた光の強さによって変化する。このような光学的な機能と同時に、瞳孔径は覚醒状態・疲労・意識の変化・情動刺激・感覚刺激・思考など、心理的過程に連動して運動・変化することから、瞳孔径を測定することによって、その心理状態を推察することが可能である。瞳孔径を測定する装置は、このように分野の研究に使われているものである。

③多刺激提示装置ハプロスコブ (竹井機器工業)

我々は脳内、左眼それぞれから入ってくる視覚情報を脳内で統合して、一つの奥行きのある世界を見ている。ハプロスコブは左右の視野に二つずつ、正中線上に二つの計五つの刺激を1カ所に集めて観察者に提示することからなる装置である。それぞれの刺激をどのタイミングで提示するかは、ハプロスコブに接続されたトリセットタイマーにより制御...

他大学から見学しきり

心理学実験室には他にもたくさんある装置がある。卒業研究等で学生が装置を使うことも出来る。学生たちには、授業を通してあるいは日常生活の中から研究テーマを見つけ出し、実験や研究をしてみたいという、と鈴木先生は熱意を語った。



③ 御が可能である。例えば同一の背景に異なるものを一方だけ、あるいは重なり合ったものも提示したりすることも出来る。右

④瞬間露出器タキストスコブ (竹井機器工業)

テレビや映画がいわゆるバラバラ漫画の仕組みで画像を提示していることは有名である。我々は静止画像がある時間間隔で提示されることによって、なめらかな動きをみることが出来る。タキストスコブは、この刺激を連続的に提示することの出来る装置である。ハプロスコブと同様、接続されたトリセットタイマーにより刺激提示時間および間隔時間は制御することが出来る(0.0001〜99.99秒)。別の使い方として、短い時間内に提示されたものをどのタイミングで提示するかを制御することが出来る(0.0001〜99.99秒)。別の使い方として、短い時間内に提示されたものをどのタイミングで提示するかを制御することが出来る(0.0001〜99.99秒)。



④

ロボット社会の人材を育成

田室 春研究



ロボットの研究に力を合わせる

ロボットは多岐にわたる産業界ばかりか、福祉・介護・いやすし等、目的としたものまで開発されており、もうやがて人間に匹敵する能力のロボットが出現する日も夢ではない。文系大学の本学にロボット研究所がある最大の理由は、来るロボット社会に必要なロボットを取り巻く知能系の知識、ロボットツークスの知識を持つ人材の育成であり、人とロボットとの関係をはかる「ロボット学」を研究すること。人とロボット社会との調和を目指して、ロボット学を身につけた人材の育成に着手と取り組んでおり、成果が期待される。

図書館 だより

特設推薦書コーナー

このコーナーは、本学の教員が学生におすすめの図書を紹介しています。大学生として得るべき知識のために新入生の皆さんぜひ読んでほしい本ばかりです。

1. 豊島産業廃棄物不法投棄事件 巨大な壁に挑んだ25年のたたかい。著者：大川真郎 出版社：日本評論社
2. 心理学 人間学部 尾上幸利教授
3. 心理学 人間学部 尾上幸利教授
4. 心理学 人間学部 尾上幸利教授
5. 心理学 人間学部 尾上幸利教授
6. 心理学 人間学部 尾上幸利教授
7. 心理学 人間学部 尾上幸利教授
8. 心理学 人間学部 尾上幸利教授
9. 心理学 人間学部 尾上幸利教授
10. 心理学 人間学部 尾上幸利教授
11. 心理学 人間学部 尾上幸利教授
12. 心理学 人間学部 尾上幸利教授
13. 心理学 人間学部 尾上幸利教授
14. 心理学 人間学部 尾上幸利教授
15. 心理学 人間学部 尾上幸利教授

(順不同)

太成学院大学

AE方式(本学独自のAO型)
入試面談を同時実施

'06 オープンキャンパス

Open Campus

7/23(土) 8/6(土) 8/7(日) 8/20(土) 9/17(土) 10/8(土)

ご参加の方には、
記念品を進呈!

*各日とも10~16時 自由参加(予約不要)

主な内容

- 入試情報
入試のポイント等
- 占いコーナー
「人生」「進路」「恋愛」木村忠義先生
他情報推命学のプロがあなたの悩みを占
います。7/23(土)・8/7(日)
- ロボットコーナー
ロボットでUFOキャッチャーをしてみ
よう。
- 学食体験
ランチ無料(ケーキ・アイスクリーム付)
- 各種相談コーナー
なんでも個別相談 入試全般・学部学科
・奨学金・寮・下宿等
- お茶会
人間学部の授業にある「茶道」を体験
- 公開授業
延べ21授業
- 研究室を訪ねてみよう
延べ20研究室開放

来て、見て、触れて!!

入学試験結果一覧[概要]

2005年度(平成17年度)

選考種別	人間学部			総合経営学部			合計			志願 率 / 倍率	
	志願 者数	受験 者数	合格 者数	志願 者数	受験 者数	合格 者数	志願 者数	受験 者数	合格 者数		
大学 センター 入試	37	37	18	8	8	6	45	45	24	1.9	
一般入試	96	95	64	42	40	32	138	135	96	1.4	
推薦入試	公募	41	41	32	20	20	15	61	61	47	1.3
	指定校	143	143	142	58	57	56	201	200	198	1.0
AE方式	48	40	39	9	7	7	57	47	46	1.2	



おいしい料理に話はずむ

本年4月26日付にて、女子駅伝部が新設された。当面、1年次生のみ5名で活動する。この5名は、高校時代、陸上競技の長距離で活躍した精鋭たちである。練習を重ねて、来年11月に開催される第24回全日本女子駅伝対抗選手権大会への出場を目指す。本学の前身であった大阪短期大学時代には、この全日本女子駅伝大会に6回出場の実績がある。8年ぶりに出場する彼女たちの活躍を期待したい。

女子駅伝部が生まれる
夢の実現に期待



さあ、これからキャンペーンに出
発 キャンパス・クリーン・キャ
ンペーンをわれらの手で

本年度第1回キャンパス・クリーン・キャンペーンが、5月16日(月)から27日(金)までの9日間行われた。このキャンペーンの趣旨・目的は、全学一体となって健康を意識した環境のよ

キャンパス・クリーン・キャンペーン
多数の学生が自主的活動として



い大学づくりを目指す。健康増進法を正しく理解し、非喫煙者をタバコの害から守るため、喫煙マナーを遵守させる。健康的でクリーンなキャンパスを自分達の手で作り上げるため、教職員・学生の一体意識の高揚をはかる。禁煙推進・受動喫煙防止教育である。教職員が九つの班に分かれて、決められた日に参加してキャンパス内を点検・清掃し、キャンパスをより清潔に・より健康的にしよ

うとするもの。今回は学生の自主参加者が49名もあり、大変盛り上がった。この盛り上がりはさらに高揚させて、より美しい、より健康的なキャンパスにしたい。



女子駅伝部のメンバー。(左から)森本さん、立石さん、奥村さん、森田さん、芹沢さん

新入寮生歓迎会
にぎやかに開催

女子学生専用寮「スカイビル」の新入寮生歓迎会が、さる4月27日(水)、寮1階のコミュニティホールで行われた。この歓迎会には足立理事長、学長、内之宮学生部長、山田学生部長をはじめ教職員も多数参加し、司会に2年次生が当たり、にぎやかに行われた。テーブルにはおいしい料理が並び、また、山田学生部長と小柳総務課長が尺八の演奏を披露して全員合唱で一気盛り上がった。女子寮生全員の今後の活躍を祈念して盛り上がった歓迎会も終了した。

併設校TOPICS

太成学院大学高等学校

世界選手権代表選手に

水泳200mバタフライ

矢野友里江選手(高2)

短水路高校新記録で
世界へ羽ばたく



大東市長を表敬訪問する
矢野友里江選手(中央)

世界に羽ばたく代表選手権獲得

シンクロナイズド
スイミング

小西貴子選手

(17・3卒業)
立命館大学1年



小西貴子選手(手前)と市川智紗選手

市川智紗選手

(17・3卒業)
立命館大学1年

開催地 カナダ モントリオール
期間 平成17年7月17日~24日

第35回関西女子学生剣道選手権大会

鳥井優子3段(14・3卒業)
関西学院大学4年)が初優勝

全日本女子学生剣道選手権大会
(7月3日 大阪府立体育会館)に出場